

今年も香り高い極上の新そばを提供



「大石田町新そばまつり」が、11月1日(土)と2日(日)にクロスカルチャーハーバーで開催されました。このイベントは、新そばの収穫を祝い、大石田町の美味しいそばを広く知っていたため、大石田町そばの里推進協議会が開催しているもので、今年は、一日間で約2500人の方が、新そばを味わうため訪れました。

新そばまつりで提供されるそばは、140年以上も町で守り継がれてきたそばの在来種「来迎寺」で作られた二ハそばです。香り高い打ちたてのそばを提供するため、大石田そば街道振興会や大石田そば道楽の会の会員など約40人が、早朝からそば打ちを始め、極上の新そばを提供しました。

また、会場の外では物産展なども行われ、イベントは大盛況に終わりました。新そばまつりにご来場いただいた皆さん、開催にご協力いただきありがとうございました。また、大変ありがとうございました。



来場者の感想をご紹介

- 毎年とても楽しみに来ています。
(山形市Kさん)
- 子供もお蕎麦が大好きなので、毎年来ています。
(山形市Aさん)
- 人がいっぱい驚きました。
（村山市Yさん）
- 新蕎麦のいい香りがして、美味しかったです。
(宮城県Aさん)
- また来年も来たいと思います。
(新庄市Mさん)